



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年5月12日

上場会社名 オープンワーク株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5139 URL <https://www.openwork.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大澤 陽樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 広瀬 悠太郎 TEL 03-5962-7040
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	674	—	264	—	262	—	180	—
2022年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	34.14	33.66
2022年12月期第1四半期	—	—

(注) 当社は2022年12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2022年12月期第1四半期の数値および2023年12月期第1四半期における対前年同四半期増減率を記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	5,586	5,315	95.1
2022年12月期	5,129	4,667	91.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 5,315百万円 2022年12月期 4,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2023年12月期	0.00				
2023年12月期（予想）		0.00	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,550	25.2	820	34.1	820	38.9	565	40.2	106.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期 1 Q	5,304,510株	2022年12月期	5,142,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期 1 Q	48株	2022年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期 1 Q	5,273,957株	2022年12月期 1 Q	－株

(注) 当社は2022年12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2022年12月期第1四半期の期中平均株式数を記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
3. その他	6
継続企業の前提に関する重要事象等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和により、社会経済活動の正常化に向けた動きが着実に進んでいます。しかしながら、不安定な国際情勢等による円安の進行等により先行きは依然として不透明な状況が継続しています。このような状況の中、転職者数は2022年10～12月平均で前年同期比104%に回復しました（注）。また、個人のキャリア観の変化や終身雇用の構造的限界により、今後雇用の流動化は一層加速し、働き方改革やリモートワークの普及により、多様な働き方が広がる中で、求職者の会社選びの基準も多様化していくと考えています。

「OpenWork」サービスにおいては、2023年3月末時点で約66,000社、約1,470万件の社員クチコミデータが掲載され、登録ユーザー数は約550万人となりました。また、「OpenWorkリクルーティング」サービスにおいては、2023年3月末時点で、契約社数（登録エージェント企業数含む）は約2,340社、累計Web履歴書登録数（社会人・学生）は約82万件となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の営業収益は674,231千円、一方で更なる成長に向けた認知拡大や採用強化のための投資により、営業費用は409,849千円、営業利益は264,381千円、経常利益は262,397千円、四半期純利益は180,049千円となりました。

なお、当社はワーキングデータプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていませんが、主なサービス別の業績については、以下のとおりです。

（OpenWork）

当第1四半期累計期間においては、自然検索経由でのサイト訪問数が増加したこと及び求職者の転職意欲回復に伴い提携顧客の集客意欲も回復したことで、会員課金数と提携企業への送客数が堅調に推移しました。この結果、当サービスの営業収益は272,958千円となりました。

（OpenWorkリクルーティング）

当第1四半期累計期間においては、自然検索経由でのサイト訪問数が増加したことに加え、マーケティングを強化したことで、新規Web履歴書登録数が増加し、累計Web履歴書登録数（社会人・学生）が約82万件まで増加しました。また、前事業年度に推進した既存顧客の活性化や求人数の増加等の取り組みの結果、求人企業・登録エージェント企業の採用活動が活性化し、当サービスの営業収益は396,013千円となりました。

（注）総務省「労働力調査 年齢階級別転職者数及び転職者比率」調査によると、10～12月期の転職者数は2021年311万人、2022年322万人

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期会計期間末における総資産は5,586,792千円となり、前事業年度末に比べ457,362千円増加しました。これは主に、株式の発行等により現金及び預金が370,419千円、主として「OpenWorkリクルーティング」の営業収益増加により売掛金が57,443千円増加したことによるものです。

（負債）

当第1四半期会計期間末における負債は271,064千円となり、前事業年度末に比べ190,788千円減少しました。これは主に、未払法人税等が105,689千円減少したことによるものです。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産は5,315,727千円となり、前事業年度末に比べ648,151千円増加しました。これは主に、株式の発行により資本金が234,181千円及び資本剰余金が234,181千円、四半期純利益の計上により利益剰余金が180,049千円増加したことによるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期通期業績予想につきましては、直近に公表されている業績予想から修正はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,797,389	5,167,809
売掛金	202,371	259,814
前払費用	11,432	42,662
その他	3,952	235
流動資産合計	5,015,145	5,470,521
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品（純額）	12,121	14,147
有形固定資産合計	12,121	14,147
投資その他の資産		
敷金	15,616	29,640
繰延税金資産	86,546	72,483
投資その他の資産合計	102,162	102,123
固定資産合計	114,283	116,271
資産合計	5,129,429	5,586,792
負債の部		
流動負債		
未払金	95,758	55,800
未払費用	13,638	12,154
未払法人税等	181,002	75,313
契約負債	51,132	51,338
賞与引当金	54,064	23,297
役員賞与引当金	6,500	3,650
その他	59,756	49,510
流動負債合計	461,852	271,064
負債合計	461,852	271,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,376,340	1,610,521
資本剰余金	1,356,340	1,590,521
利益剰余金	1,934,896	2,114,946
自己株式	—	△261
株主資本合計	4,667,576	5,315,727
純資産合計	4,667,576	5,315,727
負債純資産合計	5,129,429	5,586,792

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
営業収益	674,231
営業費用	409,849
営業利益	264,381
営業外収益	
受取利息	18
印税収入	1,500
営業外収益合計	1,518
営業外費用	
上場関連費用	3,501
その他	2
営業外費用合計	3,503
経常利益	262,397
特別損失	
固定資産除却損	157
特別損失合計	157
税引前四半期純利益	262,239
法人税、住民税及び事業税	68,126
法人税等調整額	14,062
法人税等合計	82,189
四半期純利益	180,049

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

2023年1月17日付の第三者割当（オーバーアロットメントによる売出し）による新株式156,000株の発行等により、当第1四半期累計期間において資本金が234,181千円、資本剰余金が234,181千円増加し、当第1四半期会計期間末において資本金が1,610,521千円、資本剰余金が1,590,521千円となっています。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は、ワーキングデータプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。